

当社取締役 CTO の武田秀樹が韓国で開催された 2018 International Symposium on the 4th Industrial Revolution で人工知能 KIBIT の導入事例を紹介

株式会社FRONTEO（本社：東京都港区、代表取締役社長：守本正宏）の取締役CTOの武田秀樹が、11月1日～2日に韓国のソウル郊外の板橋テクノバレー（Pangyo Techno Valley）で開催された「2018 International Symposium on the 4th Industrial Revolution: AI & Blockchain」において講演し、人工知能の社会実装と産業における影響、FRONTEOが独自に開発した人工知能エンジンであるKIBIT（キビット）の導入事例について、紹介しましたので、お知らせいたします。

2018 International Symposium on the 4th Industrial Revolution: AI & Blockchain
(2018 第4次産業革命の国際シンポジウム: 人工知能とブロックチェーン)
http://www.gis2018.com/index_en.html （英語ページ）

本シンポジウムは、ソウル大学と、IT企業の研究開発拠点が集積する板橋テクノバレーが位置する行政区・京畿道が主催したものです。人工知能とブロックチェーンの分野における、ソウル大学やピッツバーグ大学の研究者、米国・中国をはじめとする大手企業の役員・R&Dリーダーが一堂に会し、テクノロジーの発達と実装が産業に及ぼす影響や将来について発表が行われました。同分野に関心の高い韓国の企業関係者、起業家、政府関係者などの参加者に、業界動向と導入実績をもつ企業の取り組みを共有することを目的として開催されたものです。

武田は日本における人工知能分野の専門企業のCTOとして今回、唯一招聘され、「AIとその未来」と題したセッションでの基調講演を行いました。日本において、リーガルテック分野に始まり、ビジネスインテリジェンスで人工知能KIBITの実装を進めてきた経験をベースに、これまでAIの導入と運用の定着のためにどのような課題を解決してきたのか、今後AIの浸透でどのように社会とビジネスが変化していくのかの見解をお話しました。また、KIBITの金融機関における活用事例や金融庁の実証実験（注1）などを紹介しました。

*注1：FRONTEO、金融庁「FinTech 実証実験ハブ」の試験結果を報告。

人工知能 KIBIT を活用した業務記録のチェック作業において
42%の時間短縮、正解検出数 2 倍、能力の標準化や高度化にも効果
<http://www.fronteo.com/corporate/news/uploadfile/docs/201807ftchub.pdf>

FRONTEOは韓国において、現地子会社FRONTEO Korea, Inc.が事業を展開しており、参加者の方々にAI導入による効果の一端を紹介する機会となりました。今後もAIの社会実装の最先端を担う企業として、当社の成果発表の機会を通し、本分野のビジネス発展に寄与してまいります。

■KIBITについて

「KIBIT」は人工知能関連技術のLandscapingと行動情報科学を組み合わせ、FRONTEOが独自開発した日本発の人工知能エンジンです。人間の心の「機微」(KIBI)と情報量の単位である「ビット」(BIT)を組み合わせ、「人間の機微を学習できる人工知能」を意味しています。テキストから文章の意味を読み取り、人の暗黙知や感覚を学ぶことで、人に代わって、判断や情報の選び方を再現することができます。

■FRONTEO について URL: <http://www.fronteo.com/>

株式会社FRONTEOは、独自開発の人工知能エンジン「KIBIT」により、ビッグデータなどの情報解析を支援するデータ解析企業です。国際訴訟などに必要な電子データの証拠保全と調査・分析を行うeディスカバリ(電子証拠開示)や、デジタルフォレンジック調査を支援する企業として2003年8月に設立。自社開発のデータ解析プラットフォーム「Lit i View (リット・アイ・ビュー)」、日・中・韓・英の複数言語に対応した「Predictive Coding (プレディクティブ・コーディング)」技術などを駆使し、企業に訴訟対策支援を提供しています。このリーガル事業で培われ、発展した「KIBIT」を始めとする独自の人工知能関連技術は、専門家の経験や勘などの「暗黙知」を学び、人の思考の解析から、未来の行動の予測を実現します。ヘルスケアやビジネスインテリジェンスなどの領域に展開し、FinTechやRegTechに加え、「働き方改革」でも実績をあげています。2007年6月26日東証マザーズ、2013年5月16日NASDAQ上場。資本金2,507,346千円(2018年3月31日現在)。2016年7月1日付けで株式会社UBICより現在の社名に変更しております。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

株式会社 FRONTEO 広報担当 水口、池内

TEL: 03-5463-6380 FAX: 03-5463-6345 Email: pr_contact@fronteo.com